中央要望実行運動

地方自治体の要望を国に直接伝えるために、当地区選出の衆議院議員や北海道選出の参議院議員の事務所、さらに各省庁等を訪れ、地域の実情に沿った中央要望実行運動を行いました。

～空知町村議会議長会中央要望実行運動～

空知町村議会議長会では、8月3日～5日、空知管内の議長14名で、要望書を提出してきました。

空知地方の厳しい現状の中で、町村がそれぞれの地域と道央圏の発展に向けて重要な広域的・管内的課題等を集約し、地域経済と住民生活の自立を目指すための提案と要望を次のとおり提出しました。



渡辺孝一衆議院議員へ要望書提出

【要望書の内容】

○地方行財政の安定的な運営の確保・充実
○地域のくらしを支える医療・介護施策の充実
○情報通信基盤の整備とデジタルディバインドの解消
○子どもが元気に暮らせるまちづくり
○ゼロカーボン戦略と環境対策の推進
○競争力のある農業と食料生産地域の確立
○道央地域の広域的な交通網の整備
○地域を支える鉄道ネットワークの確立
○地域住民の生命と財産を守る治水対策の充実
○安全で快適な都市基盤の整備
○子どもの育ちと学びを支える教育環境の充実

～北空知議会議長連絡協議会中央要望実行運動～

北空知議会議長連絡協議会主催の中央要望実行運動が、8月5日～7日の日程で行われました。1市4町の議会から各2名ずつ10名の議員団で、本町の議会からは渡辺議員、佐々木議員が団員として参加しました。

【要望書の内容】

○農業の振興及び農業農村の整備について
○地域医療体制の充実確保について
○生活交通路線の確保について

の三項目の要望書を提出しました。

神谷裕・村木汀・渡辺孝一衆議院議員、岩本剛人・高橋はるみ・船橋利実・東野秀樹・長谷川岳・鈴木宗男・橋本聖子・徳永エリ・勝部賢志・岸真紀子・横山信一参議院議員に要望書を提出しました。

この後、農林水産省より水田活用の直接支払交付金や米価の動勢などについて研修をしていただきました。

また、国会議事堂において視察研修をしました。



渡辺孝一衆議院議員へ要望書提出

